



# 三島小理科レポート

2013年 No. 055  
 四国中央市立三島小学校  
 田中正史

はたまさのり こうえん せ だい え がお え ひ め そう ご う か が く ほ く ぶ つ か ん  
 畑正憲さんの講演「世代をこえてつながる愛顔」愛媛総合科学博物館11月24日

## 124 「ワニも怖がる」

川の両岸に2m位のワニが20頭いました。そこで、ワニと一緒に遊びたくなりました。川に入ると、ワニが「ドボン」「ドボン」と川に入ってきました。もぐって近付いてきます。目だけ水面から出して近付いてきます。私の周りを回り始めました。私も不安になってきました。「今回はワニに食べられるかな？」と思いました。でも、その中で泳ぎました。するとワニの方が怖がっているんですね。ワニが手足をキュッと縮めて怖がっているんです。「そうか、そうか。怖がらなくていいよ。」って、ワニの背中をさすったりして、一緒に泳ぎました。



## 125 「ピラニアは怖い？」 画像はピラニアのあごの骨



ピラニアは川に落ちた牛や馬を骨になるまで食べると言われています。昔、クストー探検隊が撮った映像が影響しているんですね。それはウソだと思います。私は、ピラニアがうじゃうじゃいる川に入りました。私が川に入っても、つんつんされましたが、食べられませんでした。クストー探検隊は、ずいぶん苦労したんだと思います。ピラニアを極限まで飢えさせたり、獲物になる動物に血を塗ったりして。そうやって、あの映像を撮ったのだと思いますよ。(田中：怖い場面をとって、びっくりさせたかったのだと思います。)

## 126 「ヒト 手をつなごう」

スウェーデンの学校で教室が荒れました。暴力教室になってしまいました。どうしたらいいか？マッサージをしたらいいんですね。学校でマッサージをするようにしました。マッサージで平和ホルモンが出て、学校がよくなりました。



朝、「おはよう。」と握手する。すると平和ホルモンが出るんですね。習慣にしたらいいですね。平和ホルモンのことという、カップルで手をつなぎますね。手をつなぐだけでなく、指をからませて手をつないでいるカップルを見なさいね。二人の足並みがそろっています。

★ 畑さんの動物との接し方の基本は、相手を“信頼”しての“触れ合い”です。スキンシップですね。親子関係の講演会で「親は子どもをだきしめてください。これが大切です。」と聞きました。「触れ合うこと」で、安心と信頼が生まれるのだと言います。

中学生でも「知っている動物を言いなさい。」の質問に、人間はなかなか出ません。「人間も動物です。」と説明すると、「えーっ！」という生徒もいます。人間も動物です。ほかの動物にとって心がなごむ関係は、人間でも同じだと思いますよ。

